

市民のひろば

おかやま特集号 2020年4月号
Vol.35

桃太郎
のまち岡山



誰もが輝く 「生涯活躍社会」へ

02 | **大森市長インタビュー**
「Positive Health Okayama」の
実現に向けて

04 | **就労支援・
社会参加促進事業**
誰もが輝く「生涯活躍社会」の
実現を目指して

06 | **地域社会でいきいき輝く
シニアを応援します**
シニア世代の再就労のサポートを行う支援機関や
民間企業、利用者にインタビューをしました

08 | **フレイル予防を
始めませんか?**
岡山市ふれあい介護予防センターが行う
フレイル予防の取り組み

12 | **読者アンケート&プレゼント**

「Positive Health Okayama」 の実現に向けて

いつまでもハツラツと輝くために

「健康寿命延伸」と

「生涯活躍社会」への

取り組みを推進します！

岡山市では、昨年10月にG20岡山保健大臣会合が開催されました。このとき、そのレガシーとして世界に向けて発信したのが「Positive Health Okayama(PHO)」です。これは、2030年を目標年次とした岡山の目指すべき保健医療の将来像について、医療関係者をはじめ、経済団体、行政、大学、市民団体などの皆さんと議論し、取りまとめたものです。令和2年度は、その実現に向けた取り組みを本格的にスタートさせるPHO元年です。

市では令和元年度から、民間の活力・ノウハウを活用し事業を行うSIBといった全国的に見ても先進的な手法を用いて、市民の「健康寿命延伸」と「生涯活躍社会」の実現を目指しています。具体的な取り組みとして、市民の健康的な生活の習慣化を後押しする「おかやまケンコー大作戦」や、高齢者の就労・社会参加の一層



の促進を図る「生涯活躍就労支援事業」などが挙げられます。また、生活習慣病リスク者に対する効果的な保健指導を推進する「AIを活用した健康見える化事業」や、高齢者の心身の虚弱度をチェックし介護予防の取り組みにつなげる「フレイル対策事業」など、現状・将来のリスクを知るための事業も行います。

本年度は、PHO実現に向けてさまざまな取り組みをさらに前進させていきます。市民の皆さんも、一人一人ができることから始めて、それぞれに「生きがい」を持ち「よりよく生きる」ことを目指していきましょう！

大森市長インタビュー



G20岡山保健大臣会合でPHOについてプレゼンテーションを行う大森市長

子どもからお年寄りまで、病気や障害などの
有無に関わらず生きがいを持ち
活躍できる社会をみんなで目指すこと

その実現のために必要な2つのこと

1 「健康」の捉え方のイノベーション

これまで「健康」とは、「病気があるかないかということ」が主眼でしたが、病気や身体的な課題を抱えていたとしても、それぞれが「生きがい」を持ち、「よりよく生きる」ことを目指すことも重要ではないでしょうか。

市としても、この新しい「健康」の捉え方を地域の共通認識とし、誰もがいきいきと活躍できる社会を実現するための取り組みを始めています。



2 「一体的ケア」～地域において「健康な生活」を実現できる仕組み～

市民が身体的・精神的な健康に加えて、それぞれが「生きがい」を持ち「よりよく生きる」という生活の質を追求し、保健医療・地域経済を持続可能なものにする仕組みが必要です。

「一体的ケア」とは、健康な生活の実現を個人の努力のみに任せるのではなく、社会全体の課題として捉え、民間企業や行政機関などが垣根を越えて連携しながら、子どもから高齢者まで個人の健康な生活の実現をサポートするもの。「無意識のうちに健康な生活を送ることができるまち」となるよう、みんなで取り組んでいくことです。

今回は、そんなPHO実現に向けた
2つの取り組みをご紹介します

PHOについての
詳細はこちら



P4
へ

「生涯活躍社会」のための
就労支援・
社会参加の促進

P8
へ

よりハツラツと、いきいきと
フレイル予防

誰もが輝く「生涯活躍社会」の実現を目指して

就労支援・ 社会参加促進事業



シニア世代の就労支援や社会参加支援を促進することで、シニア自身の生きがいづくりや健康維持を図り、地域社会・地元企業の人手不足の解消につなげます。また、SIBという全国的に見ても先進的な手法を用いて、民間や社会福祉協議会と連携し、より一層シニアのニーズにあった支援につなげていきます。

エスアイビー

SIBとは

「ソーシャル・インパクト・ボンド」の略。民間資金を活用して社会課題を解決する手法で、事業者には成果に応じた報酬を支払います。行政とともに一般企業や社会福祉協議会などが事業を行うことで、より高い成果や良質なサービスの提供、事業の効率化が期待されています。

人材に応じた最適なマッチングを行います

マッチング支援

個別面談を行い、相談者の経験や能力、就労条件などを整理・把握しながら、就労先や社会参加先を紹介します。企業側とは仕事内容や賃金、働き方などを調整し、個々に応じた最適なマッチングを目指します。また、キャリアチェンジに必要な教育・訓練の機会も提供しています。

誰もが働きやすい職場づくりを目指します

企業理解の促進

就労先となる企業や団体にシニア雇用促進のフォーラムやセミナーを実施。シニア雇用の具体的な効果やメリットなどを情報共有し、事業への理解を深めてもらえるように働き掛けています。シニア雇用に向けた職場環境や仕事内容の見直しなどのアドバイスや相談も行っています。

市民の健康維持、自立の支援

(医療費・介護費の削減)

生涯活躍社会の実現

「余暇の合間に働きたい」、「健康状態を見ながら働きたい」、
 「職場体験・ボランティアから始めたい」…
 そんな人は、まずは生涯かつやく支援センターに相談を！

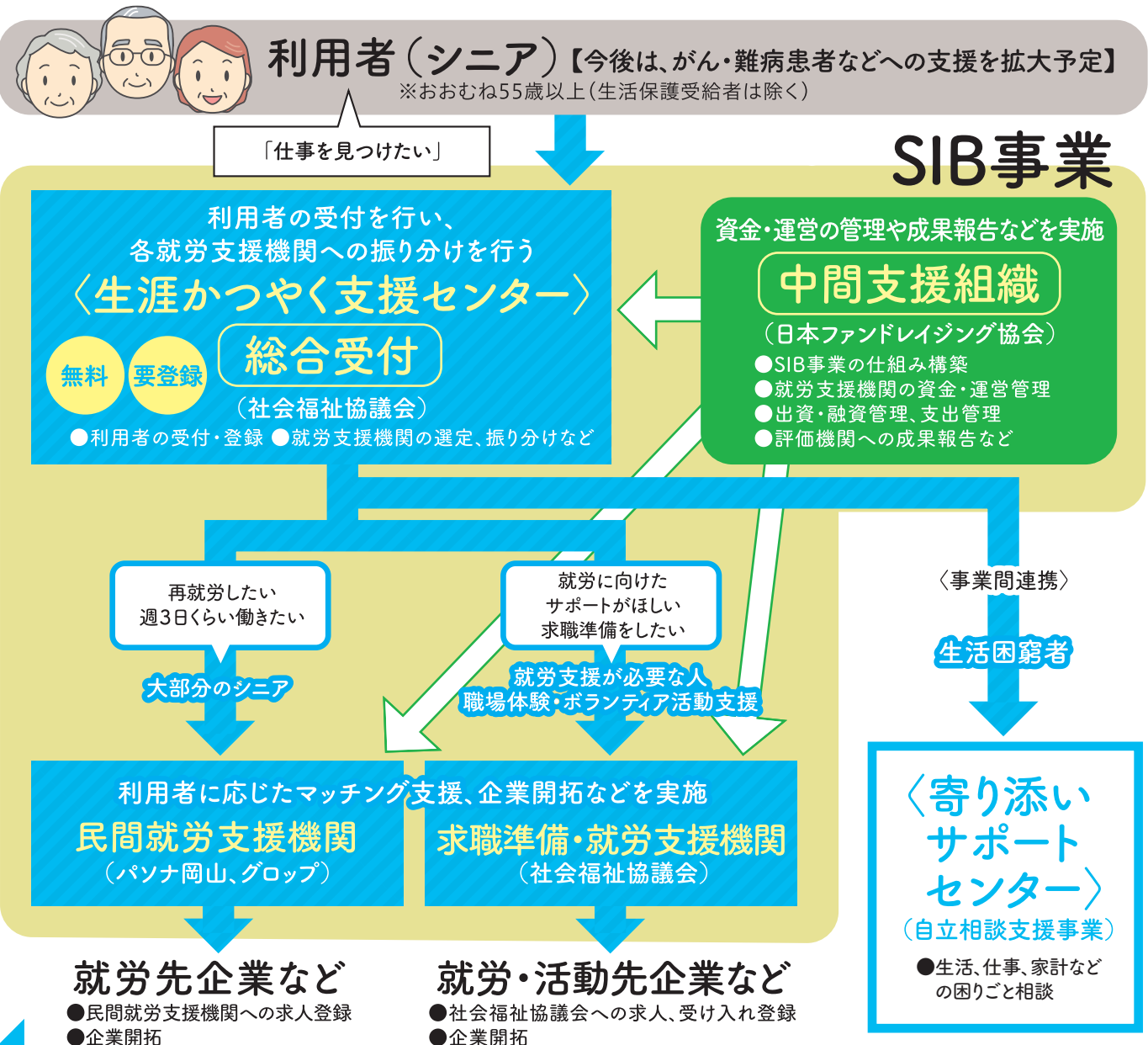
相談予約は
こちらから

生涯かつやく支援センター

北区鹿田町一丁目1-1 岡山市保健福祉会館内

(4月1日以降) ☎086-225-4080 受付時間/9時～17時(土・日曜、祝日を除く)
 (3月31日まで) ☎086-222-8619

就労・社会参加に向けた支援サービスの流れ



【次ページ】シニア世代の再就労のサポートを行う支援機関や民間企業、利用者にインタビューをしました

地域社会でいきいき輝く シニアを応援します

生涯かつやく支援センター
コーディネーター おきた ようじ 沖田洋爾さん

生涯かつやく支援センター
コーディネーター くろずみ 黒住みのりさん

生涯かつやく支援センター
センター長 たかた ひろし 高田博志さん

生涯活躍 サポート
就労支援事業
総合受付

シニアと企業を直接つなぐサポート体制

相談の「第一歩」から継続支援まで

生涯かつやく支援センターでは「総合受付」から「求職活動・継続サポート」まで、就労希望者をトータルでサポートしています。まず面談時に希望内容についてヒアリングを行い、条件に合った就労サポート機関を紹介しています。また、同センターで求職活動を支援する場合があります。

就労に向けて共に歩む支援体制

私たちの強みは、企業側に勤務条件の緩和などの直接交渉ができることです。個人では交渉しづらいことも、支援センターが面談を踏まえて企業に説明することで、理解が得られるケースもあります。職場体験やボランティアなどの求職準備も行っています。

シニアの活躍が期待されている今

再就労を考えると、就労条件や給与に関心がいきがちですが、まず自身の職務履歴の「棚卸し」をしてみてください。さらに、学生時代のクラブ活動や自分が夢中になっていたことまで掘り下げていく中で、「気付き」があるかもしれません。また、業務内容への理解を深めることで、職種の幅が広がります。新しいことに挑戦できる！という意欲と希望を持って、一歩踏み出してみてください。





株式会社グロップ
くまざわ かのる
隈澤薫さん



株式会社パソナ岡山
あらい よし子
新井よし子さん

サポート 民間就労 支援機関

キャリアを積んでステップアップを！

今までのキャリアを生かしたい人や隙間時間に働きたい人など、さまざまなニーズに応えられるようサポートをしています。また未経験の職種に挑戦することで、そこで新しいキャリアを積んでステップアップに挑戦する人もいます。そのための就労前の研修や教育、就労後のヒアリングにも力を入れていますのでご安心ください。一緒にセカンドキャリア構築を目指しましょう！

条件に合う職場とのマッチングをサポート

再就労にあたって、ご家庭の事情やWワーク※の関係で、働ける時間や日数などいろいろな条件で悩んでいる人もいます。そんな人が希望通りの職場で仕事を長く続けられるように、就労前はもちろん、就労後も利用者の精神的な支えになれるように細やかなサポートを行っています。ライフステージの変化に合わせた新しい働き方を、一緒に見つけましょう。

※複数の仕事を掛け持ちする働き方



日本ファンドレイジング協会
かもざき よしひろ
常務理事／事務局長 鴨崎貴泰さん

中間支援 組織

各支援機関が協働し目標達成を目指します

民間企業、行政、社会福祉協議会という異なる組織の共通点や相違点を理解し、本事業の目標達成に向けた「協働」を生み出すための調整役、触媒としての役割を担っています。資金管理以外にも、各支援機関が事業全体の目的や成果目標を常に意識し、協働して達成を目指しているような関係構築や仕組みづくりを心掛けています。

利用者／60代／女性

自分の強みを発見できました！
未経験の仕事でしたが、センターを利用しサポートを受ける中で、自分でも気が付いていなかった強みを生かして働くことができている。さまざまな年代の人と働くことで、生活にもメリハリが出ています。



利用者／60代／女性

無理なく、自分らしく働いています
親身なサポートのおかげで、自宅から近い、孫との時間をとりたいという条件にマッチングする職場を見つけることができました。家事経験が生かせる仕事内容なので、無理なく自分のペースで働いています。



私たち、支援サービスを利用しました！

雇用企業／教育業

求めていた人材に出会いました
業務の特性上求めていた、「ていねいな仕事」ができる人として活躍されています。通常の採用活動では解消できない人材不足をカバーすることができて、とても助かっています。



雇用企業／クリーニング業

生産性の向上にもつながりました！
真面目にコツコツと、意欲的に仕事に取り組んでいただいています。人材不足解消に加えて生産性の向上にもつながり、今後も積極的にシニアを採用していきたいと思っています。

